

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

基本研修・・・幼稚園（新規採用教員、10年経験教諭）

新規採用教員		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	101	—	—	—	—	—
		定 員		—	—	—	—	—
目 的	教員としての自覚と専門性を高めるため、職務に関する基礎的事項について研修する。							
対 象	幼稚園・特別支援学校（幼稚部）新規採用教員研修の対象となる教員							
内 容	[1期] ○教員としての心構え ○人権教育の推進について ○幼稚園教育の基本 ー幼稚園教育要領に基づいてー ○◎社会人としてのマナー						5/10（火）	
	[2期] ○児童虐待の現状と教員の役割 ーSSWの視点を通してー ○◎特別な支援を必要とする幼児への理解と支援 ○幼児期における食育の進め方 ○◎応急手当Ⅰ ー傷病への対応ー						6/2（木）	
	[3期宿泊] ○◎人間関係づくり ーAFPY等を通してー ○◎表現を楽しむ環境づくりの工夫 ーリズムに合わせて表現しようー ○◎絵本の世界を広げよう ー絵本の読み聞かせを通してー ◇先輩教員からのエール □1学期の保育実践を振り返って ○◎幼児期における運動遊びについて ○◎応急手当Ⅱ ー心肺蘇生法とAEDによる救命処置ー ◇特別な支援を必要とする幼児のための教材・教具の工夫 ○◎造形を楽しむ環境づくりの工夫 ー身近な材料を活用して創作しようー						8/23（火） 8/24（水） 8/25（木） 8/26（金）	
	[4期] ○幼小連携の推進 ◇保護者対応の実際 □研修ビジョン ー研修の成果と今後の課題ー ○これからの幼児教育に求められること ー若い教員に期待するー						1/17（火）	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

10年経験教諭		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	107	—	—	—	—	—
		定 員		—	—	—	—	—
目 的	教員としての資質能力の向上を図るため、職務に関するより高度な専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対 象	幼稚園・特別支援学校（幼稚部）10年経験者研修の対象となる教員							
内 容	[1期] ○中堅教職員に期待する ○教職員の服務 ○人権教育の推進について —組織的・計画的な推進に向けて— ○◎メンタルヘルス ○幼稚園教育の現状と課題							6/9（木）
	[2期] ○手作り教材の作成について ◎手作り教材の作成 □手作り教材の活用について							6/30（木）
	[3期] ◇幼小連携の充実 ○児童虐待の現状と教員の役割 —関係機関との効果的な連携に向けて— ○◎幼稚園教育に生かすICT ○◎教員のコミュニケーション能力を育む ○食育における家庭との連携 ○□豊かな心を育てる保育と環境							8/16（火） 8/17（水）
	[4期] ○◎特別な支援を必要とする幼児への理解と支援 —関係機関との連携— □保護者との連携の充実							10/20（木）
	[選択研修] 内容は9ページ参照							8月～10月

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

幼稚園10年経験教諭 選択研修 10年経験養護教諭 選択研修		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	107	214	314	414	514	—
		定 員						
目 的	教員としての資質能力の向上を図るため、職務に関するより高度な専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対 象	幼稚園・特別支援学校（幼稚部）10年経験者研修の対象となる教員 10年経験養護教諭研修の対象となる養護教諭							
備 考	※選択における留意点 ・ [幼稚園教諭] 選択研修（A～D）から一つ選択する。 ・ [養護教諭] 選択研修（A～E）から一つ選択する。							
内 容	A：学校におけるリスクマネジメント ○◎☆学校におけるリスクマネジメント －事例検討を通して組織的な対応を学ぶ－ ○危機発生時の心のケア ○◎学校における災害への対応 －避難訓練の工夫・改善を中心に－						8/10（水）	
	B：発達障害のある幼児児童生徒の教育 ○◎発達障害のある幼児児童生徒の理解 □ 発達障害のある幼児児童生徒の支援・指導の実際 ○◎発達障害のある幼児児童生徒の教育						8/25（木）	
	C：通常の学級における子どもの特性に配慮した授業づくり [2期] ★□子どもの特性に配慮した授業づくりの実際 授業参観Ⅰ・Ⅱ ◇□子どもの特性に配慮した授業づくりの工夫 ※会場 山口県立西京高等学校（山口市黒川2580－1）						10/28（金） 9:40～16:00	
	D：実践から学ぶ特別支援学級の授業づくり ★◇特別支援学校における授業づくりの実際 ◇障害のある子どもへの指導の実際Ⅰ －特別支援学級における授業の工夫－ □障害のある子どもへの指導の実際Ⅱ －障害特性に配慮した授業の工夫－ <知的障害部会><自閉症部会><肢体不自由部会> ※会場 山口県立山口総合支援学校（山口市朝田585－1）						10/7（金） 9:40～16:00	
	E：不登校児童生徒の理解と対応 ○不登校の現状と課題 ○◎特別な支援を必要とする子どもの理解 ○不登校児童生徒へのアプローチ □不登校への対応実践						7/28（木）	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

基本研修・・・小学校（初任者、フォローアップ（2年次）、フォローアップ（3年次）、教職経験教諭（6年次）、10年経験教諭）

初任者		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	201	—	—	—	—
		定 員	—		—	—	—	—
目 的	教員としての自覚と専門性を高めるため、学習指導、生徒指導、学級経営などの基礎的事項について研修する。							
対 象	小学校初任者研修の対象となる教諭 ※一部、下関市立の学校に勤務する者を除く。							
内 容	[1期] ○講話 ○教職員としての心構え ○初任者・新規採用者研修について							4/1 (金)
	[2期] ○教職員の健康管理と福利厚生 ○教職員評価への取組 ○新任教職員に期待する ○教職員の服務 ○授業研究Ⅰ —学力の向上をめざして—							5/13 (金)
	○○水泳指導の進め方 ○○応急手当 —心肺蘇生法とAEDによる救命処置等— ※会場 山口きらら博記念公園水泳プール（山口市阿知須 509-50）							5/16 (月) 9:40～16:00
	[3期地区別] ○新任教員に求めるもの ★授業研究Ⅱ ○授業力の向上をめざしてⅠ ◇学級経営の実践Ⅰ □保護者との連携について ※8地区に分かれて学校を会場として実施							5月～6月 9:40～16:00
	[4期宿泊] ○授業研究Ⅲ —授業づくりの理論と実践— ○キャリア教育の進め方 ○○教育相談の進め方Ⅰ —児童理解を通して— ○○教育相談の進め方Ⅱ —いじめ・不登校の予防と対応を中心に— ○○授業研究Ⅳ —理科教育の充実に向けて— ○○特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 —特別支援教育の現状を踏まえて— ○ESDの推進について ○○社会人としてのマナー ○今、求められる情報モラル ○人権教育の推進について ○道徳教育の進め方 □◎授業研究Ⅴ —国語科・算数科の授業づくりを通して— ◎授業研究Ⅵ —模擬授業を通して— ○生徒指導の進め方 ○性に関する指導の進め方 ○児童虐待の現状と教員の役割 —SSWの視点を通して— ○○安心・安全な学校づくりについて							7/26 (火) 9:40～17:00  7/27 (水) 8:45～17:00  7/28 (木) 8:45～17:00  7/29 (金) 8:45～16:00

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

	[5期地区別] ○新任教員に求めるもの ★授業研究Ⅶ □授業力の向上をめざしてⅡ ◇学級経営の実践Ⅱ □学級づくりについて ※8地区に分かれて学校を会場として実施	10月 9:40～16:00
	[6期] ○二年目に向けて期待すること ○学校・家庭・地域の役割と連携について ○◎外国語活動の進め方 □研修ビジョン －研修の成果と今後の課題－	1/20(金)

フォローアップ(2年次)		校 種	幼	小	中	高	特	教委等	
		講座番号	－	202	－	－	－	－	－
		定 員	－		－	－	－	－	－
目 的	教員としての専門性を高めるため、学習指導、生徒指導、学級経営などの基礎的事項について研修する。								
対 象	新規採用後1年経過(2年次)した教諭 ※一部、下関市立の学校に勤務する者を除く。								
内 容	[1期] ○総合的な学習の時間の充実に向けて ◇学級経営の取組 ○◎授業研究 －学習指導の充実に向けて－ ＜算数部会＞＜理科部会＞＜外国語活動部会＞	6/17(金)							
	[2期] ○今、求められる道徳教育の充実 ＜小学校・中学校部会＞＜高等学校部会＞ ◇特別活動の実践 ＜小学校部会＞＜中学校部会＞＜高等学校部会＞ ◎□自己の課題解決に向けて －教頭との面談を通して－	10/4(火)							

フォローアップ(3年次)		校 種	幼	小	中	高	特	教委等	
		講座番号	－	203	－	－	－	－	－
		定 員	－		－	－	－	－	－
目 的	教員としての専門性をより高めるため、学習指導、生徒指導、学級経営などの基礎的事項について研修する。								
対 象	新規採用後2年経過(3年次)した教諭 ※下関市立の学校に勤務する者を除く。								
内 容	○山口県の教育改革の動向について ◇保護者対応の実際 ＜小学校部会＞＜中学校部会＞＜高等学校部会＞＜特別支援学校部会＞ □三年間の成果と課題 ＜小学校部会＞＜中学校部会＞＜高等学校部会＞＜特別支援学校部会＞ ○これからの教師に求められるもの						10/3(月)		

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

教職経験教諭（6年次）		校種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	204	—	—	—	—
		定員	—		—	—	—	—
目的	教員としての資質能力の向上を図るため、職務に関する専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対象	新規採用後5年経過（6年次）した教諭 ※下関市立の学校に勤務する者を除く。							
内容	[研修Ⅰ] 異校種等体験						5月～10月	
	[研修Ⅱ] ○人権教育の推進について ○教職員の服務 ＜選択＞《A・Bのいずれかを選択》 ○◎A いじめ・不登校の予防と対応 —いじめ防止対策推進法を踏まえて— ○◎B 特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 —保護者との関わりを通して— □異校種等体験を生かして ○□授業研究 —評価を生かした授業づくり— ＜国語部会＞＜算数部会＞＜理科部会＞＜外国語活動部会＞＜特別支援教育部会＞						11/14（月）	

10年経験教諭		校種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	207	—	—	—	—
		定員	—		—	—	—	—
目的	教員としての資質能力の向上を図るため、職務に関するより高度な専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対象	小学校10年経験者研修の対象となる教諭 ※一部、下関市立の学校に勤務する者を除く。							
内容	[1期] ○中堅教職員に期待する ○教職員の服務 ○人権教育の推進について —組織的・計画的な推進に向けて— ○◎メンタルヘルス □中堅教職員に期待される役割 ＜小学校部会＞＜中学校部会＞＜高等学校部会＞＜特別支援学校部会＞						6/9（木）	
	[2期] ○□授業研究1 —指導と評価の一体化の工夫— ＜教科別部会＞＜外国語活動部会＞ □授業研究2 —言語活動を重視した学習指導上の工夫— ＜教科別部会＞＜外国語活動部会＞ ※特別支援学級担当者は、特別支援学校10年経験教諭研修（2期）を選択することも可能						6/24（金）	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

	<p>[3期]</p> <p>◎◎特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援          ー関係機関との連携ー</p> <p>◎◎いじめ・不登校の予防と対応          ーいじめ防止対策推進法を踏まえてー</p> <p>○□生徒指導の現状と課題          &lt;小学校部会&gt;&lt;中学校部会&gt;&lt;高等学校部会&gt;          &lt;選択&gt;《A・B・Cコースのいずれかを選択》          &lt;Aコース&gt;          ◎◎AFPYの5つの視点を生かした学級づくり</p> <p>&lt;Bコース&gt;          ◎◎保護者対応に生かせるカウンセリングの手法          ーロールプレイを中心にー</p> <p>&lt;Cコース&gt;          ◎◎学校と関係機関の効果的な連携の在り方          ー事例分析による組織的な対応ー</p> <p>※特別支援学級担当者は、特別支援学校10年経験教諭研修(3期)を選択することも可能</p>	<p>8/8(月) 8/9(火)</p>
	<p>[4期]</p> <p>◎授業研究3          ー模擬授業ー          &lt;教科別部会&gt;&lt;外国語活動部会&gt;</p> <p>□授業研究4          ー授業評価ー          &lt;教科別部会&gt;&lt;外国語活動部会&gt;</p> <p>※特別支援学級担当者は、特別支援学校10年経験教諭研修(4期)を選択することも可能</p>	<p>8/26(金)</p>
	<p>[5期]</p> <p>○学校・家庭・地域の連携を生かした教育活動の推進          &lt;小学校・中学校・小学部・中学部部会&gt;</p> <p>◎◎安心・安全な学校づくりについて          ー危機対応力を高めるためにー          &lt;小学校・中学校・小学部・中学部部会&gt;&lt;高等学校・高等部部会&gt;</p> <p>○つながりを意識したキャリア教育の在り方          &lt;小学校・中学校・高等学校部会&gt;&lt;特別支援学校部会&gt;</p> <p>□未来を拓くたくましい「やまぐちっ子」の育成をめざして          ー小・中・高のつながりを意識した教育活動を考えるー          &lt;小学校・中学校・高等学校部会&gt;&lt;特別支援学校部会&gt;</p>	<p>11/15(火)</p>
	<p>[6期]</p> <p>○山口県の教育改革の動向について</p> <p>□研修ビジョン          ー研修の成果と今後の課題ー          &lt;小学校部会&gt;&lt;中学校部会&gt;&lt;高等学校部会&gt;&lt;特別支援学校部会&gt;</p> <p>○学校組織マネジメント          ー学校運営における中堅教員の役割ー</p>	<p>1/19(木)</p>



○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

基本研修・・・中学校（初任者、フォローアップ（2年次）、フォローアップ（3年次）、教職経験教諭（6年次）、10年経験教諭）

初任者		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	301	—	—	—
		定 員	—	—		—	—	—
目 的	教員としての自覚と専門性を高めるため、学習指導、生徒指導、学級経営などの基礎的事項について研修する。							
対 象	中学校初任者研修の対象となる教諭 ※一部、下関市立の学校に勤務する者を除く。							
内 容	[1期] ○講話 ○教職員としての心構え ○初任者・新規採用者研修について						4/1（金）	
	[2期] ○教職員の健康管理と福利厚生 ○教職員評価への取組 ○新任教職員に期待する ○教職員の服務 ○授業研究Ⅰ —学力の向上をめざして—						5/13（金）	
	[3期地区別] ○新任教員に求めるもの ★授業研究Ⅱ ○授業力の向上をめざしてⅠ ◇学級経営の実践Ⅰ □保護者との連携について ※8地区に分かれて学校を会場として実施						5月～6月 9:40～16:00	
	[4期宿泊] ○生徒指導の進め方 ◇部活動の実践 ○E S Dの推進について ○◎教育相談の進め方Ⅰ —生徒理解を通して— ○◎教育相談の進め方Ⅱ —いじめ・不登校の予防と対応を中心に— ○道徳教育の進め方 ○◎授業研究Ⅲ —よりよい授業づくりをめざして— ○◎授業研究Ⅳ —授業研究の視点と方法— ○キャリア教育の進め方 ○◎社会人としてのマナー ○児童虐待の現状と教員の役割 —S S Wの視点を通して— ○人権教育の推進について ○□授業研究Ⅴ —学習指導の向上に向けて（中高連携）— ○性に関する指導の進め方 ○◎安心・安全な学校づくりについて ○◎特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 ○今、求められる情報モラル						8/2（火） 9:40～17:00  8/3（水） 8:45～17:00  8/4（木） 8:45～17:00  8/5（金） 8:45～16:00	



○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

	[5期地区別] ○新任教員に求めるもの ★授業研究Ⅵ □授業力の向上をめざしてⅡ ◇学級経営の実践Ⅱ □学級づくりについて ※8地区に分かれて学校を会場として実施	10月 9:40～16:00
	[6期] ○二年目に向けて期待すること ○学校・家庭・地域の役割と連携について ○今後の高校教育改革 ー県立高校将来構想についてー □研修ビジョン ー研修の成果と今後の課題ー	1/20 (金)
	[選択] 異校種研修 (1日) ・高等学校初任者研修 (3期会場校、6期会場校、7期会場校)、特別支援学校初任者研修 (3期会場校、8期会場校)のうち、いずれか1日を選択	6月～11月 9:40～16:00

フォローアップ (2年次)		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	302	—	—	—
		定 員	—	—		—	—	—
目 的	教員としての専門性を高めるため、学習指導、生徒指導、学級経営などの基礎的事項について研修する。							
対 象	新規採用後1年経過 (2年次) した教諭 ※一部、下関市立の学校に勤務する者を除く。							
内 容	[1期] ○総合的な学習の時間の充実に向けて ◇学級経営の取組 □授業研究 ー学習指導の充実に向けて (中高連携) ー							6/14 (火)
	[2期] ○今、求められる道徳教育の充実 <小学校・中学校部会><高等学校部会> ◇特別活動の実践 <小学校部会><中学校部会><高等学校部会> ◎□自己の課題解決に向けて ー教頭との面談を通してー							10/4 (火)

フォローアップ (3年次)		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	303	—	—	—
		定 員	—	—		—	—	—
目 的	教員としての専門性をより高めるため、学習指導、生徒指導、学級経営などの基礎的事項について研修する。							
対 象	新規採用後2年経過 (3年次) した教諭 ※下関市立の学校に勤務する者を除く。							
内 容	○山口県の教育改革の動向について ◇保護者対応の実際 <小学校部会><中学校部会><高等学校部会><特別支援学校部会> □三年間の成果と課題 <小学校部会><中学校部会><高等学校部会><特別支援学校部会> ○これからの教師に求められるもの						10/3 (月)	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

教職経験教諭（6年次）		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	304	—	—	—
		定 員	—	—		—	—	—
目 的	教員としての資質能力の向上を図るため、職務に関する専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対 象	新規採用後5年経過（6年次）した教諭 ※下関市立の学校に勤務する者を除く。							
内 容	[研修Ⅰ] 異校種等体験						5月～10月	
	[研修Ⅱ] ○人権教育の推進について ○教職員の服務 ＜選択＞《A・Bのいずれかを選択》 ○◎A いじめ・不登校の予防と対応 —いじめ防止対策推進法を踏まえて— ○◎B 特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 —保護者との関わりを通して— □異校種等体験を生かして ○□授業研究 —評価を生かした授業づくり（中高連携）— ＜教科別部会＞＜特別支援教育部会＞						11/14（月）	

10年経験教諭		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	307	—	—	—
		定 員	—	—		—	—	—
目 的	教員としての資質能力の向上を図るため、職務に関するより高度な専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対 象	中学校10年経験者研修の対象となる教諭 ※一部、下関市立の学校に勤務する者を除く。							
内 容	[1期] ○中堅教職員に期待する ○教職員の服務 ○人権教育の推進について —組織的・計画的な推進に向けて— ○◎メンタルヘルス □中堅教職員に期待される役割 ＜小学校部会＞＜中学校部会＞＜高等学校部会＞＜特別支援学校部会＞						6/9（木）	
	[2期] ○◎授業研究1 —指導と評価の一体化の工夫— ＜校種別教科別部会＞ □授業研究2 —言語活動を重視した学習指導上の工夫— ＜中高合同教科別部会＞ ※特別支援学級担当者は、特別支援学校10年経験教諭研修（2期）を選択することも可能						6/23（木）	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

	<p>[3期]</p> <p>◎◎特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援          ー関係機関との連携ー</p> <p>◎◎いじめ・不登校の予防と対応          ーいじめ防止対策推進法を踏まえてー</p> <p>○□生徒指導の現状と課題          &lt;小学校部会&gt;&lt;中学校部会&gt;&lt;高等学校部会&gt;          &lt;選択&gt;《A・B・Cコースのいずれかを選択》          &lt;Aコース&gt;          ◎◎AFPYの5つの視点を生かした学級づくり</p> <p>&lt;Bコース&gt;          ◎◎保護者対応に生かせるカウンセリングの手法          ーロールプレイを中心にー</p> <p>&lt;Cコース&gt;          ◎◎学校と関係機関の効果的な連携の在り方          ー事例分析による組織的な対応ー</p> <p>※特別支援学級担当者は、特別支援学校10年経験教諭研修(3期)を選択することも可能</p>	<p>8/8(月) 8/9(火)</p>
	<p>[4期]</p> <p>◎授業研究3          ー模擬授業ー          &lt;中高合同教科別部会&gt;</p> <p>□授業研究4          ー授業評価ー          &lt;中高合同教科別部会&gt;</p> <p>※特別支援学級担当者は、特別支援学校10年経験教諭研修(4期)を選択することも可能</p>	<p>8/22(月)</p>
	<p>[5期]</p> <p>○学校・家庭・地域の連携を生かした教育活動の推進          &lt;小学校・中学校・小学部・中学部部会&gt;</p> <p>◎◎安心・安全な学校づくりについて          ー危機対応力を高めるためにー          &lt;小学校・中学校・小学部・中学部部会&gt;&lt;高等学校・高等部部会&gt;</p> <p>○つながりを意識したキャリア教育の在り方          &lt;小学校・中学校・高等学校部会&gt;&lt;特別支援学校部会&gt;</p> <p>□未来を拓くたくましい「やまぐちっ子」の育成をめざして          ー小・中・高のつながりを意識した教育活動を考えるー          &lt;小学校・中学校・高等学校部会&gt;&lt;特別支援学校部会&gt;</p>	<p>11/15(火)</p>
	<p>[6期]</p> <p>○山口県の教育改革の動向について</p> <p>□研修ビジョン          ー研修の成果と今後の課題ー          &lt;小学校部会&gt;&lt;中学校部会&gt;&lt;高等学校部会&gt;&lt;特別支援学校部会&gt;</p> <p>○学校組織マネジメント          ー学校運営における中堅教員の役割ー</p>	<p>1/19(木)</p>

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

基本研修・・・高等学校（初任者、フォローアップ（2年次）、フォローアップ（3年次）、教職経験教諭（6年次）、10年経験教諭）

初任者		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	—	401	—	—
		定 員	—	—	—		—	—
目 的	教員としての自覚と専門性を高めるため、学習指導、生徒指導、学級経営などの基礎的事項について研修する。							
対 象	高等学校初任者研修の対象となる教諭							
内 容	[1期] ○講話 ○教職員としての心構え ○初任者・新規採用者研修について						4/1 (金)	
	[2期] ○教職員評価への取組 ○教職員の健康管理と福利厚生 ○新任教職員に期待する ○教職員の服務 ○授業研究Ⅰ —確かな学力の育成をめざして—						5/13 (金)	
	[3期会場校] ○高校教育の現状 ◇学習指導について ◇進路指導について ◇生徒指導について ◇学級経営について ★授業研究Ⅱ □授業力の向上をめざして ※会場 東部：山口県立西京高等学校（山口市黒川2580-1） 西部：山口県立長府高等学校（下関市長府亀の甲2-3-1）						6/10 (金) 9:40～16:00	
	[4期] ○主権者教育の推進について ○◎学校における事務処理の基本 ○◎人間関係づくり —AFPY等を通して— □これまでの実践と今後の課題						7/8 (金)	
	[5期宿泊] ○キャリア教育の進め方 ◇豊かな心を育む体験活動 ○ESDの推進について ○◎教育相談の進め方Ⅰ —生徒理解を通して— ○◎教育相談の進め方Ⅱ —いじめ・不登校の予防と対応を中心に— ○□生徒指導の進め方 ○学習指導要領を踏まえた道徳教育の推進について ○◎授業研究Ⅲ —授業研究の視点と方法— ○◎授業研究Ⅳ —ICTの効果的な活用— ○◎社会人としてのマナー ○児童虐待の現状と教員の役割 —SSWの視点を通して—						8/2 (火) 9:40～17:00  8/3 (水) 8:45～17:00  8/4 (木) 8:45～17:00  8/5 (金) 8:45～16:00	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

	<p>○人権教育の推進について  <input type="checkbox"/> 授業研究V          ー学習指導の向上に向けて（中高連携）ー          ○性に関する指導の進め方          ○◎安心・安全な学校づくりについて          ○◎特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援          ○今、求められる情報モラル</p>	
	<p>[6期会場校]          ○特別支援教育の現状          ◇特別支援学校の実際          ★授業研究VI          施設見学  <input type="checkbox"/> 特別支援教育の視点を生かした指導の進め方          ※会場 東部：山口県立周南総合支援学校（周南市大字久米761）          西部：山口県立下関総合支援学校（下関市富任町8-9-1）</p>	<p>9/23（金）          9:40～16:00</p>
	<p>[7期会場校]          ○高校教育の現状          ◇学習指導について          ◇進路指導について          ◇生徒指導について          ◇学級経営について          ★授業研究VII          施設見学  <input type="checkbox"/> これまでの授業実践を振り返って          ※会場 東部：山口県立防府商工高等学校（防府市中央町3-1）          西部：山口県立宇部商業高等学校（宇部市大字際波字岡の原220）</p>	<p>10/21（金）          9:40～16:00</p>
	<p>[8期]          ◇部活動の実践  <input type="checkbox"/> 授業研究VIII          ー授業実践を通してー</p>	<p>11/11（金）</p>
	<p>[9期]          ○二年目に向けて期待すること          ○学校・家庭・地域の役割と連携について          ○今後の高校教育改革          ー県立高校将来構想についてー  <input type="checkbox"/> 研修ビジョン          ー研修の成果と今後の課題ー</p>	<p>1/20（金）</p>
	<p>[選択]          異校種研修（1日）          ・小・中初任者研修（3期地区別、5期地区別）のいずれか1日を選択</p>	<p>5月～10月          9:40～16:00</p>

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

フォローアップ（2年次）		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	—	402	—	—
		定 員	—	—	—		—	—
目 的	教員としての専門性を高めるため、学習指導、生徒指導、学級経営などの基礎的事項について研修する。							
対 象	新規採用後1年経過（2年次）した教諭							
内 容	[1期] ○総合的な学習の時間の充実に向けて ◇学級経営の取組 □授業研究 —学習指導の充実に向けて（中高連携）—						6/14（火）	
	[2期] ○今、求められる道德教育の充実 <小学校・中学校部会><高等学校部会> ◇特別活動の実践 <小学校部会><中学校部会><高等学校部会> ◎□自己の課題解決に向けて —教頭との面談を通して—						10/4（火）	

フォローアップ（3年次）		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	—	403	—	—
		定 員	—	—	—		—	—
目 的	教員としての専門性をより高めるため、学習指導、生徒指導、学級経営などの基礎的事項について研修する。							
対 象	新規採用後2年経過（3年次）した教諭							
内 容	○山口県の教育改革の動向について ◇保護者対応の実際 <小学校部会><中学校部会><高等学校部会><特別支援学校部会> □三年間の成果と課題 <小学校部会><中学校部会><高等学校部会><特別支援学校部会> ○これからの教師に求められるもの						10/3（月）	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

教職経験教諭（6年次）		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	—	404	—	—
		定 員	—	—	—		—	—
目 的	教員としての資質能力の向上を図るため、職務に関する専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対 象	新規採用後5年経過（6年次）した教諭							
内 容	〔研修Ⅰ〕 異校種等体験						5月～10月	
	〔研修Ⅱ〕 ○人権教育の推進について ○教職員の服務 ＜選択＞《A・Bのいずれかを選択》 ○◎A いじめ・不登校の予防と対応 —いじめ防止対策推進法を踏まえて— ○◎B 特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 —保護者との関わりを通して— □異校種等体験を生かして ○□授業研究 —評価を生かした授業づくり（中高連携）— ＜教科別部会＞						11/14（月）	

10年経験教諭		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	—	407	—	—
		定 員	—	—	—		—	—
目 的	教員としての資質能力の向上を図るため、職務に関するより高度な専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対 象	高等学校10年経験者研修の対象となる教諭							
内 容	〔1期〕 ○中堅教職員に期待する ○教職員の服務 ○人権教育の推進について —組織的・計画的な推進に向けて— ○◎メンタルヘルス □中堅教職員に期待される役割 ＜小学校部会＞＜中学校部会＞＜高等学校部会＞＜特別支援学校部会＞						6/9（木）	
	〔2期〕 ○◎授業研究1 —指導と評価の一体化の工夫— ＜校種別教科別部会＞ □授業研究2 —言語活動を重視した学習指導上の工夫— ＜中高合同教科別部会＞						6/23（木）	



○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

	<p>[3期]</p> <p>◎◎特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援          ー関係機関との連携ー</p> <p>◎◎いじめ・不登校の予防と対応          ーいじめ防止対策推進法を踏まえてー</p> <p>○□生徒指導の現状と課題          &lt;小学校部会&gt;&lt;中学校部会&gt;&lt;高等学校部会&gt;          &lt;選択&gt;《A・B・Cコースのいずれかを選択》          &lt;Aコース&gt;          ◎◎AFPYの5つの視点を生かした学級づくり          &lt;Bコース&gt;          ◎◎保護者対応に生かせるカウンセリングの手法          ーロールプレイを中心にー          &lt;Cコース&gt;          ◎◎学校と関係機関の効果的な連携の在り方          ー事例分析による組織的な対応ー</p>	<p>8/8 (月) 8/9 (火)</p>
	<p>[4期]</p> <p>◎授業研究3          ー模擬授業ー          &lt;中高合同教科別部会&gt;</p> <p>□授業研究4          ー授業評価ー          &lt;中高合同教科別部会&gt;</p>	<p>8/22 (月)</p>
	<p>[5期]</p> <p>○主権者教育の推進について          &lt;高等学校・高等部部会&gt;</p> <p>◎◎安心・安全な学校づくりについて          ー危機対応力を高めるためにー          &lt;小学校・中学校・小学部・中学部部会&gt;&lt;高等学校・高等部部会&gt;</p> <p>○つながりを意識したキャリア教育の在り方          &lt;小学校・中学校・高等学校部会&gt;&lt;特別支援学校部会&gt;</p> <p>□未来を拓くたくましい「やまぐちっ子」の育成をめざして          ー小・中・高のつながりを意識した教育活動を考えるー          &lt;小学校・中学校・高等学校部会&gt;&lt;特別支援学校部会&gt;</p>	<p>11/15 (火)</p>
	<p>[6期]</p> <p>○山口県の教育改革の動向について</p> <p>□研修ビジョン          ー研修の成果と今後の課題ー          &lt;小学校部会&gt;&lt;中学校部会&gt;&lt;高等学校部会&gt;&lt;特別支援学校部会&gt;</p> <p>○学校組織マネジメント          ー学校運営における中堅教員の役割ー</p>	<p>1/19 (木)</p>

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

基本研修・・・特別支援学校（初任者、フォローアップ（2年次）、フォローアップ（3年次）、教職経験教諭（6年次）、10年経験教諭）

初任者		校 種	幼	小	中	高	特	教委等	
		講座番号	—	—	—	—	501	—	
		定 員	—	—	—	—		—	
目 的	教員としての自覚と専門性を高めるため、学習指導、生徒指導、学級経営などの基礎的事項について研修する。								
対 象	特別支援学校初任者研修の対象となる教諭								
内 容	[1期] ○講話 ○教職員としての心構え ○初任者・新規採用者研修について							4/1 (金)	
	[2期] ○教職員評価への取組 ○教職員の健康管理と福利厚生 ○新任教職員に期待する ○教職員の服務 ○山口県における特別支援教育の推進と課題							5/13 (金)	
	[3期会場校] ○特別支援教育の現状 ★授業研究Ⅰ 施設見学 ◇就労支援の実践 □特別支援教育における個に応じた授業づくり ※会場 山口県立山口南総合支援学校（山口市鑄銭司 2364-6）							6/10 (金) 9:40～16:00	
	[4期] ○主権者教育の推進について ○◎学校における事務処理の基本 ○◎人間関係づくり — A F P Y等を通して— □これまでの実践と今後の課題							7/8 (金)	
	[5期宿泊] ○◎児童生徒理解の進め方 —子どもの見方を中心に— ○E S Dの推進について ○□授業研究Ⅱ —障害のある児童生徒の主体的な活動を促す授業づくり— ○◎作業療法の理論と実際 ○学習指導要領を踏まえた道徳教育の推進について ○特別支援学校におけるキャリア教育の進め方 ○◎個別の教育支援計画及び指導計画の作成と活用 ○障害者雇用の実際 —障害者の社会参加をめざして— ○◎社会人としてのマナー ○児童虐待の現状と教員の役割 —S S Wの視点を通して— ○人権教育の推進について ◇自立活動の進め方 ○□個に応じた指導の工夫 ○性に関する指導の進め方 ○◎安心・安全な学校づくりについて ○◎特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 ○今、求められる情報モラル							8/2 (火) 9:40～17:00  8/3 (水) 8:45～17:00  8/4 (木) 8:45～17:00  8/5 (金) 8:45～16:00	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

	<p>[6期]  <input checked="" type="radio"/>◎障害のある児童生徒の教育相談  <input type="radio"/>○関係機関と連携した支援の進め方  <input checked="" type="radio"/>◎校内事例検討会の進め方</p>	9/16 (金)
	<p>[7期]  <input checked="" type="radio"/>◇□授業研究Ⅲ          ー教材・教具の工夫ー  <input checked="" type="radio"/>◎◎児童生徒理解のための検査結果の効果的な活用について</p>	10/14 (金)
	<p>[8期会場校]  <input type="radio"/>○特別支援教育の現状  <input checked="" type="radio"/>★授業研究Ⅳ          施設見学  <input checked="" type="radio"/>◇特別支援教育における地域支援の実際  <input type="radio"/>□授業改善の進め方          ※会場 山口県立防府総合支援学校 (防府市大字浜方 205-3)</p>	11/18 (金) 9:40~16:00
	<p>[9期]  <input type="radio"/>○二年目に向けて期待すること  <input type="radio"/>○学校・家庭・地域の役割と連携について  <input type="radio"/>○山口県の障害者福祉の現状  <input type="radio"/>□研修ビジョン          ー研修の成果と今後の課題ー</p>	1/20 (金)
	<p>[選択]          異校種研修 (1日)          ・小・中初任者研修 (3期地区別、5期地区別) のいずれか1日を選択</p>	5月~10月 9:40~16:00

フォローアップ (2年次)		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	-	-	-	-	502	-
		定 員	-	-	-	-		-
目 的	教員としての専門性を高めるため、学習指導、生徒指導、学級経営などの基礎的事項について研修する。							
対 象	新規採用後1年経過 (2年次) した教諭							
内 容	<p>[1期]  <input checked="" type="radio"/>◇就学相談の実践  <input checked="" type="radio"/>◇保護者との連携の進め方  <input type="radio"/>□授業研究          ー学習指導の充実に向けてー</p>	6/14 (火)						
	<p>[2期]  <input type="radio"/>○今、求められる道德教育の充実          &lt;小学部・中学部部会&gt;&lt;高等部部会&gt;  <input checked="" type="radio"/>◇学級経営の取組          ー個に応じた指導の実際ー  <input checked="" type="radio"/>◎□自己の課題解決に向けて          ー教頭との面談を通してー</p>	10/4 (火)						

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

フォローアップ（3年次）		校種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	—	—	503	—
		定員	—	—	—	—	—	—
目的	教員としての専門性をより高めるため、学習指導、生徒指導、学級経営などの基礎的事項について研修する。							
対象	新規採用後2年経過（3年次）した教諭							
内容	<input type="radio"/> 山口県の教育改革の動向について <input checked="" type="radio"/> 保護者対応の実際 <小学校部会><中学校部会><高等学校部会><特別支援学校部会> <input type="checkbox"/> 三年間の成果と課題 <小学校部会><中学校部会><高等学校部会><特別支援学校部会> <input type="radio"/> これからの教師に求められるもの						10/3（月）	

教職経験教諭（6年次）		校種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	—	—	504	—
		定員	—	—	—	—	—	—
目的	教員としての資質能力の向上を図るため、職務に関する専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対象	新規採用後5年経過（6年次）した教諭							
内容	[研修Ⅰ] 異校種等体験						5月～10月	
	[研修Ⅱ] <input type="radio"/> 人権教育の推進について <input type="radio"/> 教職員の服務 <選択>《A・Bのいずれかを選択》 <input checked="" type="radio"/> A いじめ・不登校の予防と対応 —いじめ防止対策推進法を踏まえて— <input checked="" type="radio"/> B 特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 —保護者との関わりを通して— <input type="checkbox"/> 異校種等体験を生かして <input type="checkbox"/> 授業研究 —評価を生かした授業づくり— <特別支援教育部会>						11/14（月）	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

10年経験教諭		校種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	—	—	507	—
		定員	—	—	—	—		—
目的	教員としての資質能力の向上を図るため、職務に関するより高度な専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対象	特別支援学校10年経験者研修の対象となる教諭							
内容	[1期] <input type="radio"/> 中堅教職員に期待する <input type="radio"/> 教職員の服務 <input type="radio"/> 人権教育の推進について —組織的・計画的な推進に向けて— <input type="radio"/> ◎メンタルヘルス <input type="checkbox"/> 中堅教職員に期待される役割 <小学校部会><中学校部会><高等学校部会><特別支援学校部会>						6/9 (木)	
	[2期] <input type="radio"/> 個別の教育支援計画・指導計画に基づく授業設計、評価 <小学校・小学部部会><中学校・中学部部会><高等部部会> <input type="checkbox"/> 個別の教育支援計画・指導計画に基づく授業設計、評価 —指導内容、指導方法の検討— <小学校・小学部部会><中学校・中学部部会><高等部部会> ※小学校・中学校・高等学校10年経験教諭研修(2期)を選択することも可能						6/24 (金)	
	[3期] <input type="radio"/> ◎特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 —関係機関との連携— <input type="radio"/> ◎いじめ・不登校の予防と対応 —いじめ防止対策推進法を踏まえて— <input type="radio"/> 山口県における特別支援教育の現状と課題 <input type="checkbox"/> 一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の工夫 <小学校・中学校・小学部・中学部部会><高等部部会> <選択>《A・Bコースのいずれかを選択》 <Aコース> ◇ <input type="checkbox"/> 特別支援教育コーディネーターの役割 —連携による支援の強化— ◎◎アセスメントに生かす検査の実際 <Bコース> ◎◎保護者対応に生かせるカウンセリングの手法 —ロールプレイを中心に—						8/8 (月) 8/9 (金)	
	[4期] <input type="checkbox"/> 個別の教育支援計画・指導計画に基づく授業設計、評価 —指導と評価の工夫— <小学校・小学部部会><中学校・中学部部会><高等部部会> ※小学校・中学校・高等学校10年経験教諭研修(4期)を選択することも可能						8/26 (金)	
	[5期] <小学校・中学校・小学部・中学部部会> ○学校・家庭・地域の連携を生かした教育活動の推進 <高等学校・高等部部会> ○主権者教育の推進について <input type="radio"/> ◎安心・安全な学校づくりについて —危機対応力を高めるために— <小学校・中学校・小学部・中学部部会><高等学校・高等部部会> <input type="radio"/> つながりを意識したキャリア教育の在り方 <小学校・中学校・高等学校部会><特別支援学校部会> <input type="checkbox"/> 未来を拓くたくましい「やまぐちっ子」の育成をめざして —小・中・高のつながりを意識した教育活動を考える— <小学校・中学校・高等学校部会><特別支援学校部会>						11/15 (火)	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

	<p>[6期]</p> <p>○山口県の教育改革の動向について</p> <p>□研修ビジョン</p> <p>－研修の成果と今後の課題－</p> <p>&lt;小学校部会&gt;&lt;中学校部会&gt;&lt;高等学校部会&gt;&lt;特別支援学校部会&gt;</p> <p>○学校組織マネジメント</p> <p>－学校運営における中堅教員の役割－</p>	1/19 (木)
--	---	----------

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

基本研修・・・小学校、中学校、高等学校、特別支援学校（職務別研修Ⅰ～Ⅳ、新任教頭・部主事、新任校長・副校長）

職務別研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ		校種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	205 206 208 209	305 306 308 309	405 406 408 409	505 506 508 509	—
		定員	—					—
目的	一人ひとりの適性や能力に応じた研修講座を受講することで、教員一人ひとりのよさの伸長、課題の解決を図る。							
対象	職務別研修Ⅰ～Ⅳの対象となる教諭							
内容	※センターが指定するキャリアアップ研修（教科研修、教育相談研修、特別支援教育研修、情報教育研修、課題別研修、組織力向上研修）の中から選択する。						※選択した研修講座による。	

新任教頭・部主事		校種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	210	310	410	510	—
		定員	—					—
目的	教頭・部主事としての使命感と識見を高めるため、教頭の職務と学校運営上の基本的事項について研修する。							
対象	平成27年度新任教頭・部主事研修講座後に昇任又は任命された教頭及び特別支援学校の部主事（既受講者を除く。）							
内容	[1期] ○新任教頭・部主事に期待する ○人権教育の推進と教頭の役割 ○特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 —校内体制の充実をめざして— ○◎教育関係法規 —教頭の実務を円滑にする—					6/8（水） 9:00～16:30		
	[2期] ○今、求められる情報モラル —個人情報保護と情報モラル教育— ○◎学校の危機管理 ○◎教頭の実務を学ぶ —フォローアップ（2年次）との面談ロールプレイを通して—					10/4（火） 9:00～16:30		

新任校長・副校長		校種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	211	311	411	511	—
		定員	—					—
目的	校長・副校長としての使命感と識見を高めるため、学校経営上の基本的な諸問題について研修する。							
対象	平成27年度新任校長・副校長研修講座後に採用された校長及び副校長（既受講者を除く。）							
内容	○新任校長・副校長に期待する ○校内における人材育成の進め方 ○男女共同参画の推進について ○特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 —校内体制の充実をめざして— □学校経営ビジョンの実現に向けた取組と課題 <小学校部会><中学校部会><高等学校部会><特別支援学校部会> ○県勢振興の課題と展望 ○◎教育関係法規 —校長の実務を円滑にする— ○◎学校における危機管理 —組織マネジメントと校長のリーダーシップ—					5/19（木） 9:00～17:00  5/20（金） 8:45～16:30  <宿泊研修>		



○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

基本研修・・・小学校、中学校、高等学校、特別支援学校（養護教諭、学校栄養職員等、実習助手、寄宿舎指導員、事務職員）

養護教諭新規採用者		校 種	幼	小	中	高	特	教委等	
		講座番号	—	212	312	412	512	—	
		定 員	—						—
目 的	養護教諭としての自覚と専門性を高めるため、サービスと職務内容の基礎的事項について研修する。								
対 象	養護教諭新規採用者研修の対象となる養護教諭								
内 容	[1期] ○講話 ○教職員としての心構え ○初任者・新規採用者研修について							4/1 (金)	
	[2期] ○教職員評価への取組 ○教職員の健康管理と福利厚生 ○新任教職員に期待する ○教職員のサービス ○◎学校保健関係事務の円滑な実施							5/13 (金)	
	[3期] ○◎安心・安全な学校づくりについて ○性に関する指導の進め方 —養護教諭の専門性を踏まえて— ○学校における傷病の予防及び発生時における養護教諭の役割 ○◎コミュニケーションスキルの向上をめざして							6/29 (水)	
	[4期宿泊] ◇□先輩養護教諭の実践から学ぶ ○学校環境衛生の理論とくすり教育・薬物乱用防止教育の進め方 ○アレルギー疾患の管理と指導 ○◎保健指導・保健学習の進め方 —授業づくりのポイントを中心に— ○◎保健室経営におけるコンピュータの活用 ○◎応急手当 —学校における傷病者への対応— ○◎社会人としてのマナー ○児童虐待の現状と教員の役割 —S S Wの視点を生かして— ○人権教育の推進について ○生徒指導における養護教諭の役割 ○心臓疾患の管理と指導 ○◎相談活動の進め方 —子どもの見方、捉え方を中心に— ○◎特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 ○今、求められる情報モラル							8/2 (火) 9:40~17:00  8/3 (水) 8:45~17:00  8/4 (木) 8:45~17:00  8/5 (金) 8:45~16:00	
	[5期] ○◎保健室経営の進め方 ◇□児童・生徒保健委員会活動の進め方 —児童生徒の主体的な活動をめざして—							10/7 (金)	
	[6期] □保健室経営の実践 □研修ビジョン —研修の成果と今後の課題—							1/25 (水)	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

教職経験養護教諭（6年次）		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	213	313	413	513	—
		定 員	—					—
目 的	養護教諭としての資質能力の向上を図るため、職務に関する専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対 象	新規採用後5年経過（6年次）した養護教諭							
内 容	〔研修Ⅰ〕 異校種体験						5月～10月	
	〔研修Ⅱ〕 ○人権教育の推進について ○教職員の服務 ＜選択＞《A・Bのいずれかを選択》 ○◎A いじめ・不登校の予防と対応 —いじめ防止対策推進法を踏まえて— ○◎B 特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 —保護者との関わりを通して— □異校種体験を生かして ○◎養護教諭の専門性を生かした保健教育の進め方						11/14（月）	

10年経験養護教諭		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	214	314	414	514	—
		定 員	—					—
目 的	養護教諭としての資質能力の向上を図るため、職務に関するより高度な専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対 象	10年経験養護教諭研修の対象となる養護教諭							
内 容	〔1期〕 ○中堅教職員に期待する ○教職員の服務 ○人権教育の推進について —組織的・計画的な推進に向けて— ○◎メンタルヘルス ○養護教諭に今後求められるもの						6/9（木）	
	〔2期〕 ○今、求められる情報モラル —最新のネット問題を中心に— ○保健室における子どもの心のケア —SCとの連携— ○◎特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 —専門機関との連携— ○◎保健室経営におけるコンピュータの活用 ○◎保健室経営の充実 ○◎保健室における相談活動 —いじめ・不登校の予防と対応を中心に—						7/5（火） 7/6（水）	
	〔3期〕 ○◎保健教育の推進 ○児童虐待の現状と養護教諭の役割 —SSWとの連携— ○◎学校の危機管理における養護教諭の役割 ○◎保護者とよりよい信頼関係を築くために —ロールプレイを中心に— ○◎薬物乱用防止教育の充実に向けて ◇□学校保健委員会の活性化						8/18（木） 8/19（金）	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

	[4期] ○山口県の教育改革の動向について □養護教諭の専門性と保健室の機能を生かした健康教育 □研修ビジョン ー研修の成果と今後の課題ー	1/19 (木)
	[選択研修] 内容は9ページ参照	8月～10月

学校栄養職員新規採用者		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	215	315	415	515	—
		定 員	—					—
目 的	学校栄養職員としての自覚と専門性を高めるため、サービスと職務内容の基礎的事項について研修する。							
対 象	学校栄養職員新規採用者研修の対象となる学校栄養職員							
内 容	[1期] ○講話 ○教職員としての心構え ○初任者・新規採用者研修について							4/1 (金)
	[2期] ○教職員評価への取組 ○教職員の健康管理と福利厚生 ○新任教職員に期待する ○教職員のサービス ○学校栄養職員の職務 ◇◎栄養管理と献立作成 ○人権教育の推進について ○□食に関する年間指導計画の作成と進め方							5/13 (金) 5/17 (火)
	[3期] オリエンテーション ー研修ビジョンについてー ◇□学校・家庭・地域の連携による食育の推進 ○◎特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 ○学校給食における食物アレルギーへの対応							10/6 (木)

経験学校栄養職員等（6年次）		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	216	316	416	516	—
		定 員	—					—
目 的	栄養教諭及び学校栄養職員としての資質能力の向上を図るため、職務に関する専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対 象	新規採用後5年経過（6年次）した栄養教諭及び学校栄養職員							
内 容	[研修Ⅰ] 他施設等体験							5月～9月
	[研修Ⅱ] オリエンテーション ー研修ビジョンについてー ◇□学校・家庭・地域の連携による食育の推進 ○◎特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 ○学校給食における食物アレルギーへの対応							10/6 (木)

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

10年経験学校栄養職員等		校種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	217	317	417	517	—
		定員	—					
目的	栄養教諭及び学校栄養職員としての資質能力の向上を図るため、職務に関するより高度な専門的知識と教育実践上の諸問題について研修する。							
対象	10年経験学校栄養職員等研修の対象となる栄養教諭及び学校栄養職員							
内容	[1期] ○中堅教職員に期待する ○教職員の服務 ○人権教育の推進について —組織的・計画的な推進に向けて— ○◎メンタルヘルス □児童生徒の食生活を取り巻く現状と課題						6/9 (木)	
	[2期] ○今、求められる情報モラル —最新のネット問題を中心に— ◇◎給食の時間における食に関する指導の進め方 ◇□各教科等における食に関する指導の展開 ○食材に関する課題 —学校給食における地場産食材など— ○◎保護者とよりよい信頼関係を築くために —ロールプレイを中心に— ○◎ICTを活用した食に関する指導						7/5 (火) 7/6 (水)	
	[3期] ◎□衛生管理の在り方 —作業工程表・作業動線図の作成と活用— ◇◎児童生徒への栄養管理の在り方						9/15 (木)	
	[4期] オリエンテーション —研修ビジョンについて— ◇□学校・家庭・地域の連携による食育の推進 ○◎特別な支援を必要とする子どもへの理解と支援 ○◎学校給食における食物アレルギーへの対応						10/6 (木)	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

実習助手新規採用者		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	—	418	518	—
		定 員	—	—	—			—
目 的	実習助手としての自覚と専門性を高めるため、サービスと職務内容の基礎的事項について研修する。							
対 象	実習助手新規採用者研修の対象となる実習助手							
内 容	[1期] ○講話 ○教職員としての心構え ○初任者・新規採用者研修について							4/1 (金)
	[2期] ○教職員評価への取組 ○教職員の健康管理と福利厚生 ○新任教職員に期待する ○教職員のサービス ○実習助手の職務							5/13 (金)
	[3期] ○今、求められる情報モラル ○◎児童生徒理解の進め方 ○人権教育の推進について ◇□実習助手に求められるもの							7/14 (木)

寄宿舎指導員新規採用者		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	—	—	—	519	—
		定 員	—	—	—	—		—
目 的	寄宿舎指導員としての自覚と専門性を高めるため、サービスと職務内容の基礎的事項について研修する。							
対 象	寄宿舎指導員新規採用者研修の対象となる寄宿舎指導員							
内 容	[1期] ○講話 ○教職員としての心構え ○初任者・新規採用者研修について							4/1 (金)
	[2期] ○教職員評価への取組 ○教職員の健康管理と福利厚生 ○新任教職員に期待する ○教職員のサービス ○山口県における特別支援教育の推進と課題							5/13 (金)
	[3期] ○今、求められる情報モラル ○◎児童生徒理解の進め方 ○人権教育の推進について ◇□寄宿舎における生活指導について							7/14 (木)

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

新規採用事務職員課程		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	220	320	—	—	—
		定 員	—			—	—	—
目 的	事務職員としての自覚と専門性を高めるため、職務に関する基礎的事項について研修する。							
対 象	平成27年度新規採用事務職員課程研修講座後に採用された事務職員							
内 容	[1期] <input type="radio"/> ◎旅費の実務 <input type="radio"/> ◎出勤簿整理の実務 <input type="radio"/> ◎給与の実務						4/22 (金)	
	[2期] <input type="radio"/> □仕事の進め方 —学校事務職員として— <小学校部会><中学校部会> <input type="radio"/> ◎小・中学校事務ネットワークシステムの実務 <input type="radio"/> ◎教職員評価への取組 <input type="radio"/> ◎教職員の健康管理と福利厚生 <input type="radio"/> ◎新任教職員に期待する <input type="radio"/> ◎教職員の服務 <input type="radio"/> ◎◎接遇						5/12 (木) 5/13 (金)	
	[3期] <input type="radio"/> ○情報モラル —学校における個人情報の保護について— <input type="radio"/> ◎◎ICTの活用Ⅰ —ICT機器の基本的な使い方— <input type="radio"/> ◎ICTの活用Ⅱ <選択> (A) 表計算ソフトウェア (エクセル) (B) ワードプロソフトウェア (ワード) <input type="radio"/> ○特別支援教育の推進について <input type="radio"/> ◎◎人権教育の推進について <input type="radio"/> ○学校運営参画と学校事務職員の役割 <input type="checkbox"/> □各学校の課題と対応						8/23 (火) 8/24 (水)	

事務職員中堅主事課程		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	221	321	—	—	—
		定 員	—			—	—	—
目 的	中堅事務職員としての資質能力の向上を図るため、職務に関する専門的事項について研修する。							
対 象	新規採用後5、6年経過（6、7年次）した主事級職員							
内 容	<input type="radio"/> ◎◎旅費 <input type="radio"/> ◎◎教職員の服務 <input type="radio"/> ○教育行政の現状と課題 <input type="radio"/> ◎◎給与 <input type="radio"/> ○学校運営における事務職員の役割 <input type="checkbox"/> □学校事務運営上の諸問題 <小学校部会><中学校部会>						7/28 (木) 7/29 (金)	

○：講義 ◎：実習・演習 ★：授業参観 ◇：発表 □：研究協議等 ☆：開放講義

事務職員主任主事課程		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	222	322	—	—	—
		定 員	—			—	—	—
目 的	主任主事としての資質能力の向上を図るため、職務に関する専門的事項について研修する。							
対 象	平成27年度以降に主任主事に昇任した事務職員							
内 容	○◎学校組織マネジメント ○◎教職員の服務 ○教育行政の現状と課題 ○情報モラル —学校における個人情報の保護について— ○◎人権教育の推進について ○学校運営における事務職員の役割 □学校事務運営上の諸問題 <小学校部会><中学校部会>						7/28 (木) 7/29 (金)	

事務職員新任事務長課程		校 種	幼	小	中	高	特	教委等
		講座番号	—	223	323	—	—	—
		定 員	—			—	—	—
目 的	事務長としての使命感と識見を高めるため、事務長の職務と学校運営上の基本的事項について研修する。							
対 象	平成27年度事務職員新任事務長課程研修講座後に事務長に昇任した事務職員							
内 容	○事務長に期待する ○◎教職員評価の活用 ○◎学校の危機管理 ○◎教頭と連携した学校運営						5/23 (月)	